

IoT 住宅の目指す姿

IoT 住宅は、太陽光発電や蓄電池、エアコンなどの様々な住宅設備がインターネットとつながることで、新しいサービスが生まれ、より快適で安全・安心な、新しいライフスタイルが大きく広がります。



IoT 住宅を実現する「ECHONET Lite™」

一戸の住宅で、全ての設備、家電が同じメーカーとは限りません。IoT 住宅を実現するためには、異なるメーカーの機器が、同じ“ことば”を使って通信する必要があります。

2012年に政府は、HEMSにおける公知な標準インターフェース（同じ“ことば”）として、「ECHONET Lite（エコーネットライト）」を推奨しました。現在、ルームエアコンなど、年間200万台を超えるECHONET Lite対応製品が市場に出荷されています。

また、2015年より、全国で取り付けが始まったスマートメーターも、ECHONET Lite対応です。



ZEH・HEMS・IoT 住宅で

省エネで 快適な 住まいに



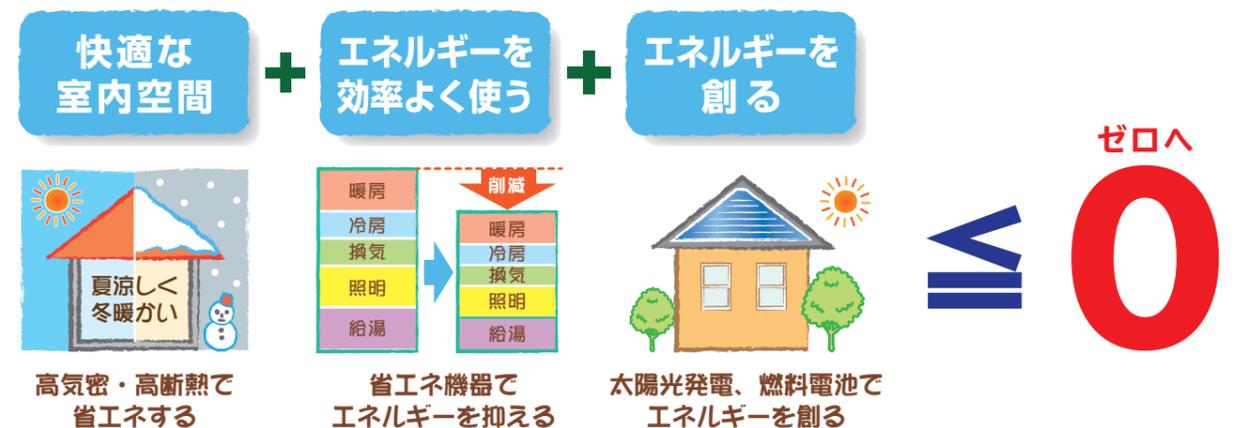
2020年ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）を
新築戸建住宅の過半数へ*

家庭にも省エネが求められている

COP21（国連気候変動枠組条約第21回締約国会議）において、日本は2030年度までに温室効果ガス排出量の26%の削減（2013年度比）を公約しました。家庭部門においては、約39%の削減が求められています。

ZEH（ゼッチ）とは？

快適な室内環境を保ちながら、住宅の高断熱化と高効率設備により、できる限りの省エネルギーに努め、太陽光発電などによりエネルギーを創ることで、1年間で消費する住宅のエネルギー量が、正味（ネット）で、概ねゼロ以下になる住宅のことをいいます。



*地球温暖化対策計画、日本再興戦略 2016 より





HEMS (Home Energy Management System) を 2030 年全世帯導入へ*

HEMS (ヘムス) とは？

Home Energy Management System (ホーム エネルギー マネージメント システム) の略で、**家庭で使うエネルギーを節約するための管理システム**です。

HEMS を設置した ZEH の住宅では、HEMS によって、きめ細やかな電気の使用量が把握でき、省エネ目標の設定も可能で、家計にも環境にもやさしい暮らしができます。

HEMSで
できること

エネルギー使用量の 見える化

電気やガスのエネルギーの
日々の使用量や料金が、一
目で分かる

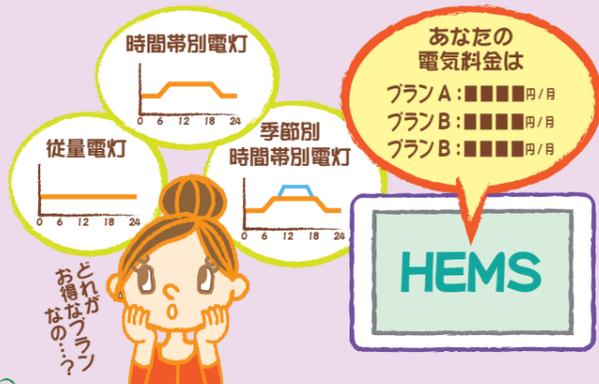
家電・住宅設備をかしこく 最適に自動制御

エネルギーの効率的な利用
のために、家電・住宅設備
を自動制御



料金プラン選びにも役立つ！

HEMS では、「スマートメーター」や「分電盤」などで、住宅内のエネルギー使用パターンをしっかり把握し、データも保存できます。そのため、様々な電力料金プランの選択や変更にも役立ちます。



HEMS

*経済産業省資源エネルギー庁「長期エネルギー需給見通しにおける省エネルギー対策及び省エネ量の推計方法について」より



IoT (Internet of Things) 住宅は 家ごとつながるこれからの住まい

IoT (アイオーティー) とは？

これまでは、インターネットには、パソコン、タブレット、スマートフォンがつながって、情報をやり取りしていました。

しかしこれからは、**エアコン、インターホンなどの“モノ”もつながっていきます**。これが IoT (Internet of Things) で、**IoT を活用した情報化住宅が「IoT 住宅」**です。IoT 住宅は HEMS のデータや地域情報と連携し、様々なサービスを提供します。

エアコン・LED 照明 給湯器などを スマートフォンで 遠隔操作

外出先からスマートフォンで、エアコンや LED 照明、給湯器などを操作できます。夏の暑い日や冬の寒い日に、帰宅時に快適な室内環境をつくることができます。給湯器では、外出先からお風呂の自動湯はりができます。

外出先であわてなくて大丈夫 玄関の施錠確認

玄関の鍵を施錠したかどうか、外出先からスマートフォンを使って確認できます。

留守中の来客も分かる！ インターホン来客通知

外出時に来客があった場合、スマートフォンに通知と画像と一緒に送って知らせます。在宅時には、手元のスマートフォンやタブレットで訪問者と通話できます。

これからの住宅は
IoT を活用した
生活を豊かにする
安心・安全・便利な
サービス
を実現していきます。

